

年頭のごあいさつ

<市長コメント>

明けましておめでとうございます。

令和7年の年頭に当たり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、心新たに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、東日本大震災時に多大なる御支援をいただきました石川県能登地方で、マグニチュード7.6、最大震度7の大きな地震がありました。

本年も引き続き、被害を受けられた方々へ心を寄せて支援していくほか、本市においても防災意識の向上や災害対策への取組を進めてまいります。

一方、明るい話題では、石巻市消防団や日本製紙石巻硬式野球部の活躍をはじめ、様々な分野で市民の活躍があったほか、石巻川開き祭りが101回目の新たな歴史の幕開けを飾り、各地域における様々な祭り・イベントも大きな盛り上がりを見せました。本年も更なる皆様の活躍や、にぎわいの創出により、地域活性化が進むものと期待をしているところであります。

さて、東日本大震災発生から本年で14年目を迎えます。復興・復旧に係るハード事業については完結を迎えることができましたが、心のケアはもとより地域コミュニティの再生などのソフト事業につきましても、引き続き事業を推進してまいります。

また、日常生活を左右する景気動向は、世界における紛争や自然環境の変化などの要因により不透明感が高まっておりますが、本市の地方創生・まちづくりについての取組を進め、市民が住むことに誇りを持てるまち石巻の実現のため、オール市民で共に切り開いてまいりたいと存じます。

そして本年は、平成17年4月に1市6町が合併して20年になります。記念の年を迎え、引き続き、住み続けられるまち、暮らしていきたいまちづくりに全力で取り組んでまいります。

結びに、本年の^{えと}干支は「^み巳」です。^{みとし}巳年は、復活と再生の年、新しいことが始まる年、成長や変革の年とされています。

本年が全ての市民の皆様にとりまして、希望の持てる幸せな年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年の御挨拶といたします。